



FUJIMURA SS

会社案内

digital-bankin.co.jp

モノづくりの見える化

ICT 技術を活用した最先端のデジタル板金工場

私たちは、「お客様のつくりたいをかたちにする」ために日々進化してまいります。

技

デジタル板金
digital-bankin.co.jp

能

美

フジムラ製作所の目指すもの

デジタル板金の先駆者であり続けることを伝えたい。

未来ある若者に、板金加工という仕事の可能性を感じて欲しい。そんな想いを胸に、私たちフジムラ製作所は活動しています。

デジタル板金とは、「デジタル技術とネットワーク技術を駆使した板金加工の先進的な仕組み」です。

見積りから納品までの各工程を見える化し、少量多品種生産から量産加工まで、あらゆるニーズに対応できる生産体制を構築しています。

そんなデジタル板金で目指すのは、「**技・能・美**」という3本の柱を元に、より高いレベルの製品をつくり続けることです。

技とは、ITやデジタル技術を活用し、優れた最新マシン性能を活かした生産体制

能とは、従業員一人一人の優れた知識や技能から生み出される加工技術

美とは、機能美から生み出される、フジムラ製作所独自の製品

フジムラ製作所が歩む道にゴールはありません。現状に満足せず、AIなどの最新技術や設備を活用しながら、今後もデジタル板金を発展させていきたいと考えています。

これからも板金加工の技能と従業員の働きやすさなどの環境を向上するとともに、お客様のご要望に応え価値あるモノづくりをご提供できるように励んでまいります。



代表取締役社長 藤村 智広

常識を覆したデジタル板金というコンセプト

フジムラのデジタル板金とは

digital-bankin.co.jp

フジムラ製作所では、お見積りから製造・納品後のフォローまで、すべての工程で徹底したデジタルによる「見える化」を実現しています。最先端のデジタル板金工場であることを伝えたいの思いで、「digital-bankin.co.jp」というドメインを取得。従来の板金加工でのモノづくりにとらわれない、「提案力・高品質・納期厳守」をご提供してまいります。



バーチャル
試作システム

お客様が作りたい製品のイメージを設計段階から3Dデータ化し、加工ノウハウを織り込んだモデリングデータとして活用することができます。実加工前に完成イメージをご確認することが可能です。



ICTを活用した
モノづくりの“見える化”

マシンの稼働状況や生産の進捗をリアルタイムで把握できます。生産管理システムと連動したデータを使い、適切なコスト管理や安定した品質の確保が可能です。



IT技術を駆使した
高度な再現性や自動化に対応

熟練作業による加工技術やノウハウをデータ化し、共有することで過去の製品加工の再現が可能に。さらに自動化されたシステムにより、短納期を実現します。

製品サンプル例



デジタルストラクチャー製品：「DS ショートマウント」(完成品)



サンプルC SUS3042B / t2.0



サンプルD A5052 / t3.0



サンプルA SUS3042B / t3.0



サンプルB A5052 / t4.0



サンプルE SUS3042B / t3.0

ICTを活用したモノづくりの“見える化”

高度なネットワーク技術で全工程をデジタル化

フジムラ製作所では、すべての工程がネットワーク化され、マシンの稼働状況から製品の進捗状況までをリアルタイムで管理しています。これにより、加工データやノウハウを社内サーバーに蓄積・共有・技術情報としてデータベース化されています。2006年から蓄積してきた加工データは、25,000件以上に及び、製品品質のバラつきを抑えています。またデジタル化された技術情報は、不良発生や課題に対してもトレーサビリティを確保し、受注から出荷までの進捗を“完全見える化”しています。



デジタル板金による フジムラ製作所の約束…MVV

“MVV”とは、フジムラ製作所がお客様、従業員との約束として宣言したものです。

Mission - ミッション -

メーカーとサプライヤーが
共存共栄できる関係をつくる

お客様に必要とされる工場となり、時代に合った働き方を改革し日本ならではのモノづくりを提供できる企業を構築します。



Vision - ビジョン -

デジタル板金加工技術で
モノづくりを進化させる

既存の技術・設備・システムに執着せず、常に新しい事に挑戦し続ける。お客様目線でモノづくりに取り組み、製品用途にあった合理的な提案をすることで、お客様と信頼関係を築ける企業になります。



Value - バリュー -

ショールームのような
町工場で社員が自慢できる
会社にする

常に最先端な町工場であり続け、熱意・誠意を持って仕事に取り組む。最高の仲間とやりがいを持って、より良い製品を作り続けます。



経営方針

株式会社フジムラ製作所は、精密板金・レーザー加工を通して、お客様の要望に適合する品質の製品をタイムリーに提供していきます。さらに、お客様のニーズに対応し迅速に答える「対応のスピード」と問題が解決するまで取り組む「改善努力の継続」をしていきます。

- 品質第一の徹底とお客様からお預かりする大切な情報を適切に保護し、お客様の信頼と満足を高めていきます。
- 教育訓練、改善活動を重視し、絶えず品質向上と環境に関する汚染の予防に努力をします。
- 当社活動に係わる環境側面に関連する法律、規制、協定及び社会の要求事項を明確にして、順守します。

- 経営方針を達成するために、目的・目標を設定し、見直します。
- 統合マネジメントシステムの継続的な改善活動を実施します。

また、環境活動に関しては、特に以下の項目について優先的に活動し、環境保全に取り組み、利用可能な環境技術を活用していきます。

1. 省エネルギーと省資源を推進します。
2. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進を図ります。
3. 環境物品の購入を心がけ、環境型社会の形成に役立て企業自身の責務を果たします。



埼玉県
SDGsパートナー



会社情報

会社名 株式会社 フジムラ製作所

代表者 代表取締役社長 藤村 智広

所在地 本社工場：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-12-10
第一工場：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-15-1
第二工場：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-6-21
第三工場：〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
第四工場：〒332-0031 埼玉県川口市青木4-4-33
第五工場：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-7-10
倉庫：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-18-25
デジタルストラクチャー：〒332-0004 埼玉県川口市領家3-8-5

設立 2002年7月(創業:2000年12月)

資本金 2,000万円

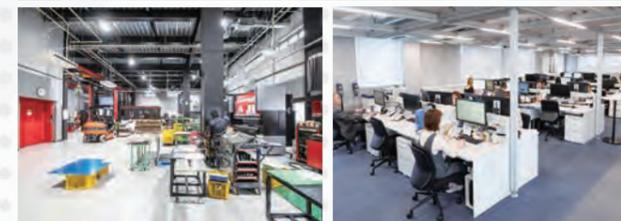
連絡先 Tel 048-225-7781 / Fax 048-225-7814

事業内容 各種精密板金加工・NCタレットパンチング加工・レーザー加工
・NCペンディング加工・プレス加工・スポット溶接・各種溶接・カシメ加工

従業員 130名

主要取引銀行 川口信用金庫 埼玉りそな銀行

本社工場



第一デジタル板金工場

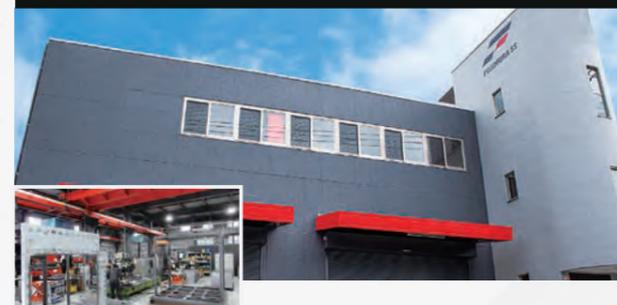


第二溶接工場



第三デジタル板金工場

2023年4月3日 稼働開始



第四デジタル板金工場

2023年4月3日 稼働開始



第五溶接工場

2024年12月2日 稼働開始





デジタルストラクチャーのWEBサイトでは、オリジナル商品の販売も行っています。ぜひ一度、ご覧ください。

デジタルストラクチャー 〒332-0004 埼玉県川口市領家3-8-5

「こんなものが欲しい」をカタチにする。
それがオリジナルブランド「デジタルストラクチャー」です。
オーダーメイド品のご相談、ぜひお問い合わせください。

市販品、既製品ではサイズが合わない、希望の形状のものが入手できない、それなら作ってしまおうというお客様をデジタルストラクチャーは応援します。正式な図面がなくても、ラフなイメージ図などをご提供いただければ、当社で設計・製造をいたします。ぜひご相談ください。



株式会社 フジムラ製作所

TEL : 048-225-7781 FAX : 048-225-7814
WEB : <https://www.fujimurass.com>



本社工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家3-12-10
第一工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家3-15-1
第二工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家3-6-21
第三工場 〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
第四工場 〒332-0031 埼玉県川口市青木4-4-33
第五工場 〒332-0004 埼玉県川口市領家3-7-10